

2024 年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

帝京平成大学

(中野キャンパス 実験動物施設)

2025 年 8 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する機関内規程を定めている。 □ 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □ 機関内規程を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 帝京平成大学動物実験倫理規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 環境省の「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」（以下「飼養保管基準」という。）及び文部科学省の「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」（以下「基本指針」という。）に則って、帝京平成大学動物実験倫理規程が定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 □ 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験委員会を設置していない。
2) 自己点検の対象とした資料 ① 帝京平成大学動物実験倫理規程 ② 帝京平成大学動物実験に関する委員会名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 飼養保管基準及び基本指針に適合した動物実験倫理委員会が設置されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。 □ 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験の実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ① 帝京平成大学動物実験倫理規程 ② 帝京平成大学動物実験計画書（様式 5-1） ③ 動物実験計画（変更・追加）承認申請書（様式 5-2） ④ 動物実験室認定申請書（様式 5-3） ⑤ 動物実験結果報告書（様式 5-5） ⑥ 飼養数記録（様式 5-6） ⑦ 繁殖実験動物飼養管理記録（様式 5-7） ⑧ 飼養保管施設設置承認申請書（様式 5-8） ⑨ 施設等（飼養保管施設・動物実験室）廃止届（様式 5-9）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験の実施に必要な動物実験規程等及び各種申請書様式等が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。 □ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。 □ 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ① 帝京平成大学遺伝子組換え実験安全管理規程 ② 帝京平成大学先端技術開発研究所共通実験室運用規程 ③ 帝京平成大学感染性廃棄物処理規程 ④ 帝京平成大学廃棄物処理委員会規則 ⑤ 実験廃液分別マニュアル ⑥ 緊急時の対応マニュアル ⑦ 向精神薬試験研究施設設置登録証
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が整備されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果 ■ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ① 帝京平成大学動物実験倫理規程 ② 動物実験室認定申請書（様式 5-3） ③ 飼養保管施設設置承認申請書（様式 5-8） ④ 施設等（飼養保管施設・動物実験室）廃止届（様式 5-9） ⑤ 飼養保管マニュアル
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 飼養保管施設等の設置と廃止に関する要件が規程などで定められており、確認に必要な各種書式等も適正に定められている。また、飼養保管施設には標準作業手順書として帝京平成大学動物実験施設飼養保管マニュアルが定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

特になし。

Ⅱ．実施状況

1．動物実験委員会の活動状況

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、適正に機能している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ① 帝京平成大学動物実験倫理規程 ② 帝京平成大学動物実験倫理委員会議事録 ③ 飼養保管施設視察調査報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 帝京平成大学動物実験倫理規程に基づいて、学長の諮問機関として委員会を開催し、関連事項について審議した。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

2．動物実験の実施状況

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ① 動物実験計画書（様式 5-1） ② 動物実験計画（変更・追加）承認申請書（様式 5-2） ③ 動物実験結果報告書（様式 5-5） ④ 動物実験の自己点検票（様式 2-1）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験計画書（様式 5-1）を審査し、学長の承認を得た。実験計画に変更・追加があった場合は、動物実験計画（変更・追加）承認申請書（様式 5-2）で確認した。動物実験の実施状況は、動物実験結果報告書（様式 5-5）と動物実験自己点検票（様式 2-1）により確認した。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。 □ 該当する動物実験を行っていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ① 遺伝子組換え動物実験一覧表 ② 病原体等使用動物実験一覧表 ③ バイオハザード用高圧蒸気滅菌器の法定/自主点検記録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 法令に適合した P1A 及び P2A 動物施設であることを確認した。また、該当する実験について事故は発生しておらず、安全に動物実験が実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果 ■ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ① 飼養保管マニュアル ② 飼養数記録（様式 5-6） ③ 繁殖実験動物飼養管理記録（様式 5-7） ④ 実験動物飼養保管状況の自己点検票（様式 2-2） ⑤ 緊急時対応マニュアル ⑥ 飼養保管施設視察調査報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 実験動物は適正に飼養保管されており、微生物モニタリングも実施している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ① 飼養保管施設設置承認申請書（様式 5-8） ② 飼養保管施設視察調査報告書 ③ 実験動物飼養保管状況の自己点検票（様式 2-2） ④ 動物実験施設飼育室温湿度記録 ⑤ 動物実験施設入退者管理記録 ⑥ 大型蒸気滅菌装置保守点検記録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 委員会による視察と実験動物飼養保管状況の自己点検票（様式 2-2）より、適正に維持管理されていることがわかる。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ① 2024 年度 帝京平成大学における動物実験等の実績 ② APRIN (旧 CITI-Japan) e ラーニングプログラムの受講コース（単元 1 及び 2）の修了証 ③ 卒業研究（4 年生）：教育動画「動物実験は機関管理されています」及び配付資料 ④ 生物系実習Ⅱ（3 年生）：薬理学実習書及び配付資料 ⑤ 基礎実習Ⅰ（1 年生）：実習書及びプレゼン資料 ⑥ 公私動協実験動物管理者教育訓練修了証
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験実施者及び飼育者などに対し、基本指針に則った教育訓練（5 年毎）、および人獣共通感染症に関する教育訓練が実施されている。また、実験動物管理者は公私動協主催の実験動物管理者研修会等を受講し最新の専門情報を修得している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果 ■ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ① 動物実験に関する自己点検・評価報告書 ② 帝京平成大学薬学部ホームページ http://www.thu.ac.jp/univ/pharmacy/index.html ③ 2024 年度 帝京平成大学における動物実験等の実績
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 大学のホームページに、自己点検・評価報告書をはじめとして動物実験の関連事項の情報公開を実施していることを確認できる。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

(1) 実験計画書の承認件数（人数） 27 件（16 名）
(2) 教育訓練の実績 教職員：1 名 卒業研究生：25 名 学部学生（卒業研究）：1 回（4 年生 173 名） 学部学生（生物系実習Ⅱ）：1 回（3 年生 191 名） 学部学生（基礎実習Ⅰ）：1 回（1 年生 212 名）
(3) 動物慰霊祭 中野キャンパスにおいて、2025 年 3 月 5 日に開催した。